



☆公益社団法人石巻市シルバー人材センターSDGsの取り組み センターの活動とSDGs（持続可能な開発目標）



1. センター会員登録制度

高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を活かし、臨時的・短期的な就業や社会参加を通じた活動をすることにより、高齢者の生きがいの充実や福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに寄与します。

働く意欲と能力を持った高齢者は誰でも参加できます。

元気な高齢者が地域社会の活性化を担います。

目標 3



すべての人に健康と福祉を

目標 8



働きがいも経済成長も

2. 女性会員の加入促進

シルバー事業の発展には、女性会員の拡大が重要な課題です。

今後就業開拓を進める上で、女性会員の担う業務が増加するものと思われます。

介護や生活支援、保育業務等の福祉業務を始め、女性会員ならではの業務が予測されますので、女性会員の確保を重点的に取り組みます。

目標 3



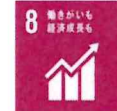
すべての人に健康と福祉を

目標 5



ジェンダー平等を実現しよう

目標 8



働きがいも経済成長も

3. 講習会や研修会の開催、参加

就業に関すること及び知識・技能の習得を目指した講習会や研修会を開催し会員のスキルアップやセンターの生活性向上、市民のニーズに応えます。

なお、楽しく生きがいのある生活をエンジョイする講習会等も開催します。

目標 4



質の高い教育をみんなに

目標 8



働きがいも経済成長も

4. ボランティア活動

毎年10月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」期間中、第3土曜日の「シルバーの日」を中心に、市内3か所（合併前の3センター区域）において、早朝ボランティアの清掃活動を実施します。普及啓発活動を行なうことにより、センター事業に対する市民の理解を得ると共に、活力ある地域社会づくりに参画します。

目標 11



住み続けられるまちづくりを

目標 15



陸の豊かさも守ろう

5. 空き家・空き地の管理

人口減少で増加することが懸念される、空き家・空き地の発生抑制や適切な管理の意識啓発を進めるため、センターの会員が空き家等、管理の行き届かないところがないか見回りをして、石巻市に情報を提供します。

また、所有者から依頼があった場合は、草刈等の環境整備に対応します。

石巻市民の生活環境の保全と、安全安心なまちづくりを支援します。

目標 11



住み続けられるまちづくりを

6. 遊休農地の有効活用

石巻市の景観を引き続き維持していくために、休耕地や遊休農地の有効活用を促進するとともに、利用農地で収穫した野菜を市民に安価で提供します。同時に、生産物を地域で消費する地産地消を促進します。

また、近年目立つようになってきた荒れ地の解消に少しでも役立てます。

目標 11



住み続けられるまちづくりを

目標 15



陸の豊かさも守ろう

7. 墓所の清掃管理

使用者が高齢、または遠方に居住しているため管理が困難な墓所について、使用者に代わって清掃管理等を行います。墓地の環境維持に貢献します。清掃等の作業終了後は、写真を添付して使用者に報告します。

目標 11



住み続けられるまちづくりを

8. デジタル社会への対応

日常生活において、デジタル技術（DX）が浸透しています。

インターネットの利用やスマートフォンの急速な普及による、情報通信技術（ICT）が進展しています。シルバー事業においても、業務の効率化やスマートフォンによる業務連絡、広報・情報発信等の利用が考えられ、デジタル技術を取り入れた事業展開が必要となっています。しかし、便利なサービスが受けられる半面、個人データの保護といった側面や早急な導入による会員の混乱も予測されますので、会員の理解を得ながら慎重に進めて行く必要があります。

目標 4



質の高い教育をみんなに